

平成19年度(2007年度)陸用内燃機関生産(国内、海外)輸出当初見通しについて
社団法人日本陸用内燃機関協会

平成19(‘07)年1月下旬より3月上旬にかけてエンジンメーカー20社を対象にアンケート調査を実施した平成19年度陸用内燃機関の生産(国内、海外)輸出当初見通しをまとめました。陸用内燃機関生産、輸出見通し調査は当初(2月調査実施、3月発表)改訂(8月調査、9月発表)の年2回実施しております。平成18年度見通しより海外工場向けKDを含む陸内協統計値をベースに作成していますが、今回より、当協会会員企業が海外において生産しているエンジンの生産見通しについても、国内生産・輸出にあわせ集計・発表する事と致します。

平成19年度経済見通しとしては、国内においては公共投資は低調ですが、民間設備投資の好調が持続していることにより、比較的安定した推移を見せております。

海外においては、自然災害や原油価格、為替変動の影響が懸念されるものの、長期的な円安傾向が寄与し、北米・欧州を中心に継続的な輸出の好調が見込まれます。しかしながら、中国製の廉価製品の影響が増大しつつあり、懸念材料となっています。このような状況の中で、会員企業においては、コスト対応と拡大する海外需要に柔軟に対応する為、特にガソリンエンジンにおいては、生産の海外シフトが更に加速しています。

需要はグローバルに見れば堅調に推移しているものの、国内の生産見通しはこの影響を受け、台数ベースで対前年度比2.5%の減となる見通しです。

平成19年度陸用内燃機関の国内生産、輸出、海外生産の当初見通しを以下のようにまとめました。

〔国内生産〕

(1) ガソリン機関

平成18年度の国内生産実績見込みは台数で対前年度比1.8%増の6,668千台、金額で0.1%減の1,537億円としました。

平成19年度の国内生産見通しとしては台数は対前年度比で4.4%減の6,375千台、金額は10.2%減の1,380億円としました。

(2) ディーゼル機関

平成18年度の国内生産実績見込みは台数で対前年度比5.5%増の1,341千台、金額は16.7%増の3,477億円としました。

平成19年度の国内生産見通しとしては台数は対前年度比6.9%増の1,433千台、金額は6.2%増の3,694億円としました。

以上の結果、平成19年度の陸用内燃機関の国内生産見通しは、対前年度比で台数は2.5%減の7,808千台、金額は1.2%増の5,074億円と予測しました。

〔輸出〕

(1) ガソリン機関

平成18年度輸出実績見込みは台数で対前年度比3.1%減の2,854千台、金額は3.1%減の778億円としました。

平成19年度の輸出見通しとしては台数で対前年度比0.2%減の2,847千台、金額は対前年度比12.3%減の682億円としました。

(2) ディーゼル機関

平成18年度輸出実績見込みは台数で対前年度比11.3%増の801千台、金額は16.9%増の1,952億円としました。

平成19年度輸出見通しとしては台数で対前年度比9.6%増の878千台、金額は11.1%増の2,169億円としました。

ディーゼル機関において2桁の伸長が予測されているのは、ディーゼル機関が、ガソリン機関に比し海外生産移管が進んでいない事によるものです。

以上の結果、平成19年度の陸用内燃機関の輸出見通しは、対前年度比で台数は1.9%増の3,725千台、金額は4.4%増の2,851億円と予測しました。

[海外生産]

ガソリン機関は北米やアジア、ディーゼル機関はアジアや欧州を中心に海外 9 カ国において、会員企業 10 社が生産を行っています。

(1) ガソリン機関

平成 18 年度の海外生産台数の見込みは、中国等の新工場の立上げ・本格稼働等の増加により、対前年度比 15.5% 増の 6,922 千台としました。

平成 19 年度の海外生産台数の見通しとしては、昨年までに立ち上げた新工場も安定する事などから、対前年度比 3.6% 増の 7,171 千台としました。

(2) ディーゼル機関

平成 18 年度の海外生産台数の見込みは、途上国の需要増に対応して生産が伸びた事から対前年度比 11.4% 増の 362 千台としました。

平成 19 年度の海外生産台数の見通しとしては、引き続き途上国の需要増を予測し、対前年度比 11.9% 増の 405 千台としました。

以上の結果、平成 19 年度の陸用内燃機関の海外生産台数見通しは、対前年度比で 4.0% 増の 7,576 千台と予測しました。また、ガソリン機関の生産台数は、平成 18 年度で海外生産が国内生産を上回る見込みであり、平成 19 年度では、その差は更に拡大すると予測されます。

以上

平成19年度陸用内燃機関生産(国内、海外)・輸出当初見通し

(平成19年1月下旬～3月上旬調査)

国内生産

台数(単位:千台)

社団法人日本陸用内燃機関協会

会員アンケートの集計値

品目群	平成17年度 実績	平成18年度		平成19年度	
		年度実績見込み	前年度比(%)	年度見通し	前年度比(%)
ガソリン機関	6,552	6,668	101.8%	6,375	95.6%
ディーゼル機関	1,271	1,341	105.5%	1,433	106.9%
合計	7,823	8,009	102.4%	7,808	97.5%

金額(単位:百万円)

品目群	平成17年度 実績	平成18年度		平成19年度	
		年度実績見込み	前年度比(%)	年度見通し	前年度比(%)
ガソリン機関	153,875	153,672	99.9%	137,958	89.8%
ディーゼル機関	297,950	347,738	116.7%	369,431	106.2%
合計	451,825	501,410	111.0%	507,389	101.2%

輸 出

台数(単位:千台)

品目群	平成17年度 実績	平成18年度		平成19年度	
		年度実績見込み	前年度比(%)	年度見通し	前年度比(%)
ガソリン機関	2,946	2,854	96.9%	2,847	99.8%
ディーゼル機関	720	801	111.3%	878	109.6%
合計	3,666	3,655	99.7%	3,725	101.9%

金額(単位:百万円)

品目群	平成17年度 実績	平成18年度		平成19年度	
		年度実績見込み	前年度比(%)	年度見通し	前年度比(%)
ガソリン機関	80,359	77,832	96.9%	68,231	87.7%
ディーゼル機関	167,003	195,224	116.9%	216,894	111.1%
合計	247,362	273,056	110.4%	285,125	104.4%

海外生産

台数(単位:千台)

品目群	平成17年度 実績	平成18年度		平成19年度	
		年度実績見込み	前年度比(%)	年度見通し	前年度比(%)
ガソリン機関	5,991	6,922	115.5%	7,171	103.6%
ディーゼル機関	325	362	111.4%	405	111.9%
合計	6,316	7,284	115.3%	7,576	104.0%